日刊
磐城日日
發行所
株式會社 磐城日日新聞社
福島縣小名浜町諏廻51
電話 219番
振替口座仙台31355番
編集人 高瀬霞
印刷兼發行人 長瀬芳郎

北海道東北國保連合協議會に出席して

福島縣議會民生常任委員代表　大井川正巳

一、第二回北海道、東北、新潟七縣國民健康保險連合振興協議大會は宮城縣鳴子溫泉横屋旅館を會場として、八月廿六、廿七、兩日各縣代表より活潑なる論議が展開され本縣よりは縣議會の民生常任委員會を代表し縣連合會よりの三名と出席した、午前十時地方協議會長の開會の挨拶、國保團体中央會長衆議院議員青柳一郎氏の挨拶、厚生大臣、宮城縣知事の祝辭、宮城縣民生部長出席のもとに、各縣提出事項二十案件を検討協議の結果滿場一致要望事項を決定政府及道縣關係方面に猛運動を續け所期の目的を達成する様申合せた

政府及關係方面に對する要望事項

一、社會保障制度を即急に實施せられたい、なお施行までの暫定措置としても左の事項を實施せられたい

1、國民健康保險事業に對する國庫補助を左の如く增額すること
事務費に對し、全額
給付費に對し、三割以上
保健施設費に對し、五割
診療施設創設及增設費に對し、五割

2、右は本年度補正豫算に計上すること

二、國民健康保險税を創設すること

三、國民健康保險は市町村の強制設立とすること

四、國保事業に對する融資については組合及代行法人を含め且つ長期融資の途を開くこと

五、連合會の事務費に對し當分の間一連合会あて百萬圓を助成すること

六、社會保險を一元化すること、但し暫定措置として被用者の被扶養者を一般國民健康保險に包含すること

七、都市の公營を促進せられたい

八、醫療報酬の支拂方法は定額拂を原則とすること

道縣及道縣議會に對する要望事項

一、國民健康保險制度の實情に鑑み保險給付費に對し一割の縣費補助をせられたい

二、公的醫療機關に對する診療報酬の支拂は定額拂とするよう指導せられたい

三、公的醫療機關は現行においては一割引とするよう指導せられたい

四、未開設の市町村に對し速急に開始するよう指導せられたい

一、昭和廿五年度國民健康保險縣費補助につき全國の例を申上れば北海道の三千四百拾五万六千圓を最高に新潟の一千九百万圓、愛知の一千五百六拾一万八千圓、福島縣は全國最低の百六拾壹万一千七百圓にすぎぬ、國庫、縣費補助金增額は保險者の切なる要望にして事務費、保健婦設置費保險給付費、直營診療所、設置費等に對する縣費補助金の大幅增額を要請するものである

福島縣の國保は財政的にも窮迫を告げ崩壞の危機に頻している

一、世界の人類は平和と幸福に滿ちた榮光を希望する、自由と人權の保障の上にきづかれた福祉國家の建設も國保の健全なる発達運営に俟つことは謂うまでもない

社会保障制度が實施される迄に、現在の國保の全面的再開を圖り、その準備体制を整え、そのまゝ社會保障制度に移行できうるようにしたいものである

一、私は今回の國保振興の對策として決議要項を政府当局に其の實現を要請すると同時に次期縣議会にも一層の運動を展開して目的の貫徹に努力を傾注するものである、公營國保の発展と社會保障制度實施の實現に市町村當局民生委員其の他縣民各位の理解ある積極的御協力を心から要望して所信の一端と致します

八月廿七日夜鳴子溫泉
於協議會
磐城日日新聞社御中

お願い

名士拜見と題して本社の記者が目下小名濱町會議員の方々を訪問中であります、御多忙中恐縮ですが何卒御引見の上、御快談下さるようお願い致します

磐城日日新聞社

聲

見知らぬ土地に來て、思いもよらない親切にあうと、有難さがしみじみと身にしみる、私事を申上げて恐縮だが、過日來小名浜の某町會議員の自宅を訪問し、一身上のことを、相談したら氣輕に引き受けて頂き更に特急電話で、他の方面にまで紹介して頂いた、誠に身に余る光榮である

▼戰後、社會秩序が混乱し、道義が頽廢してヒューマニズムや、（人道主義）モラル（道德）の復活が强調されているのは社会の明瞭化と人間性の純潔が要望されているからだ

▼昔から旅は道づれ世は情けというが、このような美しい人情や社會觀を持つものは極めて乏しく、人を見たら泥棒と思えということの方が歡迎され支持され、納得されている

▼このような淺間しい現象は必ずしも人間が墮落したからだとはいい得ない、敗戰による經濟の破綻、政治の貧困による國民生活の不安、自由思想と個人主義との爭克等およそ、共存共榮とはかけ離れた弱肉强食が横行するようになると、人の仲介（なかだち）をするより逆か立ちをしたほうがましだというようになり、そくいんの情など、微塵もなくなる、これが、今日社會を不明瞭にし、人間の心をすさみ切つたものにしているのである

▼元來人という字は互いに寄り合つた姿を示している、兩方のつつかい棒がなくなつたら倒れてしまうといわれているが、これは字体からの、こじつけではなく、象形文字を検討したら、幼稚にして愚昧な古代でさえ、喜怒哀樂に對する切ない願望を標榜していることを知らねばならない

随想　盂蘭盆會（うらぼんゑ）

鳩の巣　如鳩

（四）

さて今度は、「ほうづき」である、ほうつぎとも云ふ、法嗣であるいかなる祖師が世に出でても、其の法を嗣ぐ者が無ければ法は斷えてしまう、それ故我らは皆な法つぎとなつて眞赤に眞劍に精進すべきだと云う、然らば其の種、無數にしてよく天下を覆うに足る、又一粒の麥地に落ちなば多くの実を結ぶともある、これはみな法を嗣いで居る實でなければならぬ

次に「よつつみ」は世包みと云ふて人の悪を念はず、凡の事を庇ひ凡の事を忍ぶ、則ち愛と云ひたい需を「世包み」と言含みて風雅に表現したもの、それを露骨に表はせば「愛は寛忍し、矜恤し、愛は妬まず、愛は誇らず、驕らず非禮を行わず、己の利を求めず、怒を發せず、悪を念わず、不義を喜ばずして、眞実を喜び、凡の事を庇ひ、凡の事を信じ、凡の事を望み、凡の事を忍ぶ、愛は永く墮ちず」となるが、それを世包と約して居るところ、と」云う いかにも東洋の奥行きが深くうかがわれる

又「いごのみ」は「いごうの身」とも通じ、三業の一つで、心のはたらきによる業をいう、先づ人間ほど心のはたらきで罪を造るものはない、何事によらず、心の働一つで善にも悪にもなる、「心ここに無ければ、見ても見えず、聞いても聽けず、食べても其の味が、わからぬ」ともあり、また「心のうちに欲をもつて女を見る者は姦婬を行うのと同様だ」ともある、いづれにせよ心のはたらき一つで善を造り悪を生み出す事になる、それ故此の身は意業の身であるから輕はづみをせず愼しむべきだ

山ぶどうは、葡萄である、山に於て修業する修士が佛より授けらる食物で、これを食べながら修行したものである、これは佛者ばかりでなく、基督時代にもヨハネの如きは野に在りて「イナゴ」と「野蜜とを食せり」とあるのは「山ぶどう」のことである

次に「あけび」これは人に愼しみを教えたもので、人のふり見て我がふりなをせ、と云ふ意である

口あいて
はらわた見せる
あけびかな

また、これをもぢつて「口あいて、腹わた見せるあくび哉」よくあることで始のうちは謹んで居ても、一寸した所でお里が出ると云う事それで人間は常日頃が大切である、此の頃よくある議會内の議員諸君の失言や失行等はそのもつとも近い例の一つであろう

最後に、柿のお話、こゝまで來ると、つい繪かきのお里が出てしまう「繪かき繪をかき恥をかき柿かぢりつゝ柿をかき居る」繪かきなる者、たやすく自分に氣に入つた作品なぞ出來るものでない、描く事の方が甚だ多い、それのみか、配給の品とても意のままならず、先づ庭の柿の木によぢ登つて、之を取り、それでも好きな繪は、やめられず、柿かぢりながらも柿を寫生して居る、と云ふ實に笑止千万であるが、これまた一般の方々にも相通ずる所無きにしもあらずである

それに、も一つ柿は「缺き」で事缺である、何でも満点、満足ばかりはない、「かき愼む」の意を含んで居る、孔子も「多く聞て疑はしきを闕き愼みて其餘りを行えば則ち悔寡なし言尤め寡なく、行い悔寡なければ、祿其中に在り」と云つて居る、此の闕き愼しむというところに妙味がある、此の頃のように、見るもの聞くものの多い時いかに我等は自己の觀測を正しくし、自己の行動を純潔に護つて行けるかは、此の「かきつゝしむ」の一手に在りと信ずるのである

先づこれで佛様の土産の品々は、あらまし說明が出來たようだ、なお、も一つ付木の川かんちようが残つて居るが、これは三途の川の渡し場で青鬼どもに拂つてやる渡し錢である、ただそれには現世の政府の發行でなく、南無阿彌陀佛と書いてある此の名號がありさえすれば、三途の渡しは言うもさらなり、地獄見物をして直ちに極樂に到着、佛様のおひざもとで樂々と限りなき生命を得る事が出來る事必定である、此のパス券は佛様のお土産にしてしまわずに我等の手もとに殘して置きたい様な氣がしてならぬ

祝磐城日日新聞創刊

磐城印刷工業協同組合

理事長　渡邊治平
理事　山野邊重太郎
同　藤田專吾
同　永野孝夫
監事　會川孝太郎

事務所
平市南町七六

監事　小島安左衛門
顧問　大和田與兵衛
同　今泉嘉藏
相談役　高橋勝吉
同　長瀬芳郎

近代的な木建築工事
泉中学新校舎 年末に落成
総予算四百十八萬圓

（泉）泉村では村立新制中学校の建設にあたり總予算四百十八萬圓を以て地元の請負業者、泉建設企業協同組合の手によつて去る七月九日に着工、來る九月五日頃には上棟式が出來る運びとなつた

学校敷地は現泉小學校前で、縣下に誇る、石城郡下唯一つの「モデル」公民館がある舊泉城の跡で總面積四千二百三十一坪という廣大なもので、かつては泉小學校の實習農場として、農業の研究や食糧增産に一役を擔つたこともあるがここに總建坪四百六十五坪の平屋十二教室の近代的な建築工事は順調なる歩みを續けている

建築資材購入等は一斎建設企業組合の手によつて供給され郡内からは勿論土台は營林署、上村は裏磐梯方面、建具は遠く秋田縣より入手しておるが、優秀なる材料の点から見ても近郷に比類のない立派な中學校が出來ると村當局では語つているそこで記者は工事現場を見るため、廣い敷地で建築關係者が甲斐〳〵しく働く姿を見ながら建築最前線指揮所である、工事事務所を訪れて學校建築副委員長の、吉田透氏に工事の内容を聽いて見た

「吉田副委員長談」

請負業が地元の人達であるだけに苦しい予算の中にも拘らず村を愛し、村の爲にと云う鄉土愛から教育施設を一日も早く作り上げ様とする熱意には感謝している作業分擔を第三班に分けて褒賞制を設けているが、係長の発起に一同が協力して早朝から重労働をいとわず精勵しているのは全く犧牲的精神の発露という外はない

十一月二十日頃には落成するものと予想しているので、本年十二月初旬には新制泉中學校としてその偉容を誇ることと思うがこの新校舎に集る若人の將來には大いに期待している

強くて丈夫で經濟的な
羽合ゴム・靴ゴム
代理店 小島ゴム店
三馬進弘
本町六二 電340

事故防止・救濟に萬全
海難救護會結成
濱の業者が一致團結

小名浜海難救護会では八月十七日の発起人會で可決した規程案に基ずき二十九日午前十時より魚市場に總會を開催し協議した先ず規約を決定し次いで宮野静翁氏他十名の選衝委員をあげ選衝の結果左記役員を決定した

會長	三代	義勝
副會長	田島	繁夫
〃	比佐	政種
會計部長	水野	良吉
救護長	小野源右衛門	
副救護長	斎藤	誠吾
〃	伊藤	房儀
〃	渡谷	岩夫

第一部長　芳賀運四郎
第二部長　田中常太郎
第三部長　熊谷惠三郎
第四部長　小野松太郎
工作部長　藻谷　金七

尚同會は小名浜町字榮町五番地小名浜漁業協同組合に事務所を置き致團結して救護の迅速徹底を期し人命救助漁船並に漁業に関する一切の事故防止及び救護に當ることを目的とし氣象情報特報警報の周知、救護に對する諸機具の備置、救護に對する醫療の施設、救護に對する諸般の施設、功労者の表彰、その他救護に附帶する一切の業務を行ふことになつており漁業の形態により第一部（旋網）第二部（底曳）第三部（小型）第四部（小舟）工作部（造船所）の五部に分つ

サンマ解禁迫る
近く漁獲期を決定

昨年小名浜に於いて水揚されたサンマは一二〇万貫、一億五千万圓に達した、本年も全國の業者は解禁（例年ならば九月二十日）をひかえてその出漁準備に忙殺されてゐる、さて今年の解禁は何時か去る八月十五日サンマ漁期決定のため水産廳より遠藤技官東北水産研究所より木村喜之助博士の出席を得て北海道、青森、岩手、宮城、福島、茨城、千葉の各水産試驗場の担當者約四十名が參集し塩釜で打合せ会を開催致し次の通り決定した

來る九月一日より八日迄の間北海道指導船大雪丸外八隻を使用して北海道方根室沖東三〇〇浬▼小名浜に於ける昨年度のサンマ漁獲高

一月　一六、六八九貫　出漁船　二七隻
船　一隻　十月　二六二、九七七貫　出漁船　三四隻　十一月
二三二、九四九貫　出漁船　五六隻　十二月　六九九、四九〇貫　出
漁船　二八二隻

▼（マツカーサーライン）を中心に海洋調査、漁具による漁況調査、標識放流等九月十日迄調査をなし、その結果を取りまとめて十一、十二日の兩日塩釜市に関係各縣代表二名を交えてサンマ漁期決定委員會を開く尚その解禁期の早いと遲いとによつては各縣に及ぼす影響も甚大でありその成行きを各方面より注目されている

□報二第組番選特座キワイ□

29日―31日 3日間
二本立豪華篇同時上映

英國プリティッシュ・ライオン映畫
南歐の悲歌
ケイ・ハモンド、ジョン・クレメンツ
ジョン・ジヤスティン、リア・パドヴアニ　主演
月淡き南歐の海邊に、命を賭けた乙女の戀
哀調切々たる青春ローマンス!!

新東寶の獨占卒倒喜劇映画
柳家金語樓・美空ひばり・飯田蝶子
第四話 戀の三毛猫
續 向ふ三軒兩隣り
ラジオで500回の放送、日本中お馴染!!人氣者勢揃い
笑いの無軌道、一家お揃いで御覽になれる 娯樂映畫の決定版

（二本立特別入場料 大人六〇円 小人三〇円）

夜九時ヨリ（ナイトショウ）
フランス映畫の超特作
巨匠ジヤック・ド・バロンセリ原作監督
アリ・ボール、マルセル・シヤンタン
ジョルジユ・リゴオ、リセツト・ランパン　主演
地中海
地中海に出沒する密輸入船と潜水艦、渦巻く愛慾と陰謀と戰慄の壯大なる海洋巨篇
（入場料大小人共三〇円税共）

ナポレオン
ヒツトラーとナポレオン

ナポレオンで想ひ出されるる英雄に今次大戰の元兇であつたファツショの頭領ムツソリーニと、ナチスの首領ヒツトラーがある、兩者ともその鋼鐵の如き意志と疲倦を知らぬ精力とは驚嘆すべきものがある、惜しい哉、彼等はその超人的精力の運用を誤つたが爲に世界平和の一大障碍の鬼として悲慘な終焉を見たがしかもその精力的生活の源泉たる兩者の食生活には、なお學ぶべきものがある、逆境時代のムツソリーニは日に閉じこもつて書きつづけ友人が運んでくれるパンとサイダーで空腹をみたし机上にゴロ寢をしたもので、時に何度となく見たが、その間、彼は常に飢餓と同居して居た

其の後新聞記者時代には晝夜間断なく編輯室から飢えを忘れた、會つて彼は一九三四年に六万人を引見し（一日平均百六十人）二百万通の書類を点檢して、劇務の日々を送つたがブドウ酒もビールも煙草もタシナまなかつた「自分の日常生活は一リンでベートーベンの第九交響樂を奏して自時間の休息、七時間の睡眠十四時乃至十六時間の労務、食事は重要ならざる用務である、これには数分間を費やすに過ぎぬ、そして自分は最大の勤労能力を保持して嚴密に朝九時には登廳し午後二時迄には各省の指導をすます、それから輕い食事をとり夜十時迄執務する、その間執務を中斷することなく、卓子から離れることもない、唯午後六時に一杯の牛乳を攝るのみである、勤務は詞なき詩である、自分は自己のためにアルコール反對者であり、我が家の爲に葡萄酒を買求めたことはない」と彼は自ら記している

ヒツトラーも亦、酒も煙草も肉も遠ざけて居た、彼の總統官邸に於ける午餐も普通庶民家庭のそれよりも簡素であつた、朝は一杯の牛乳とオートミル・スープと黒パンをとるに過ぎなかつた

少食雜傳 ③
たかせ・かすみ

スターは映畫を作ると云う位に、重要な存在であるから高峰三枝子、山口淑子、高峰秀子、山田五十鈴木暮実千代、山根壽子折原啓子、三條美紀のベスト・テン男優では長谷川一夫、上原謙、佐野周二、三船敏郎、池部良、藤田進、坂東妻三郎、大河内傳次郎、片岡千恵藏若原雅夫の中から主役を選ばないと興行的に安全な映畫ができず、主役に魅力がないと必ず不入りという鐵則がある、つまり、今日の映畫は少数のスター達が興行價値のある品の成否のキヤステイング・ボードを握つている